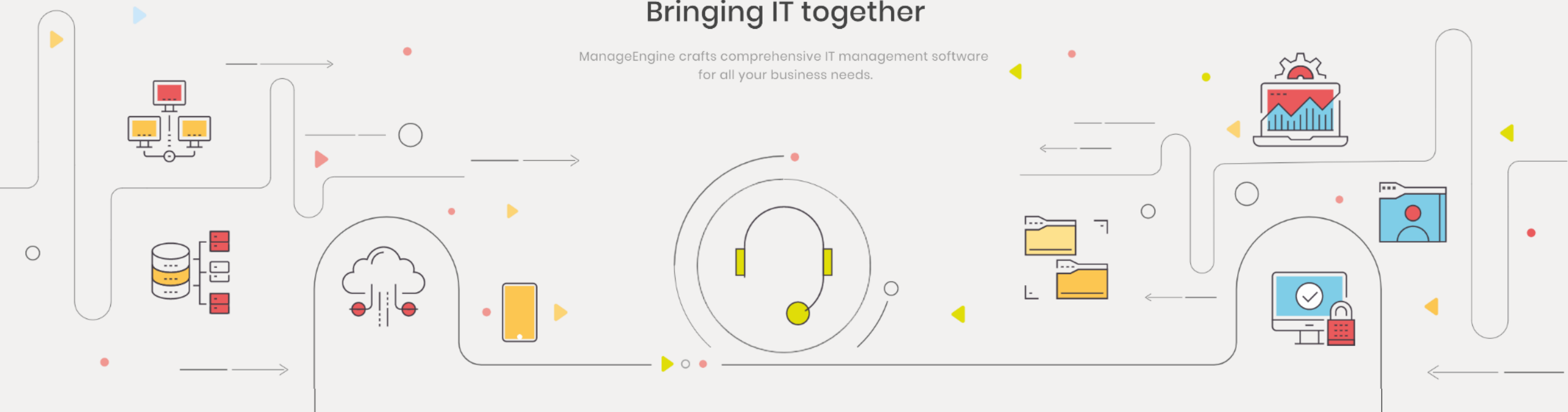


Bringing IT together

ManageEngine crafts comprehensive IT management software
for all your business needs.



サーバーやネットワーク機器などのITリソースの特権ID管理用ソフトウェア

Password Manager Pro

ManageEngineの紹介・特長

1 画面が分かりやすい

- 直感的な操作感
- ツール習得に掛かる工数削減

2 共通して必要とされる機能を選択

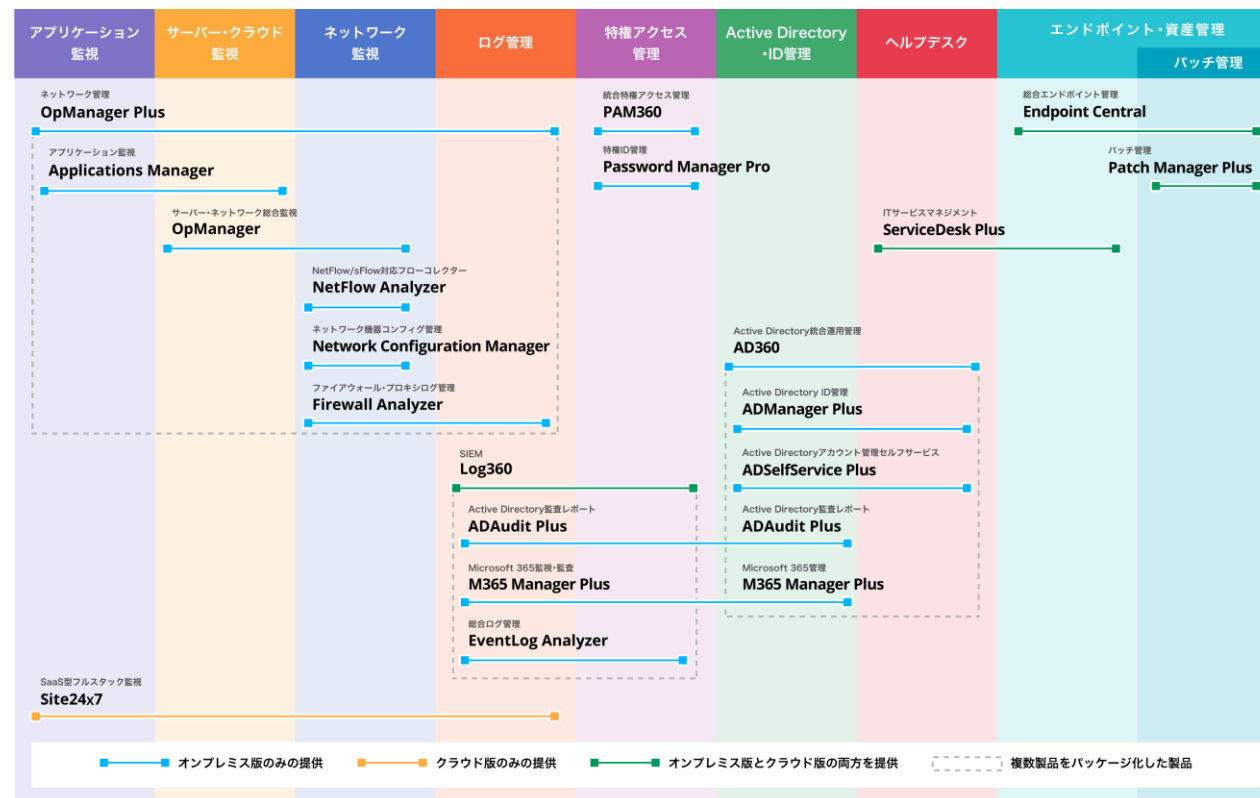
- 自社組織にあった機能を選択可能
- 導入運用に掛かる工数の削減

3 グローバル対応

- 他言語表示対応
- IT運用管理のグローバル標準化

IT運用管理をシンプルに

コストと運用工数の削減を実現するソフトウェア



ManageEngineは貴社のIT運用現場の悩み・課題を解決します！

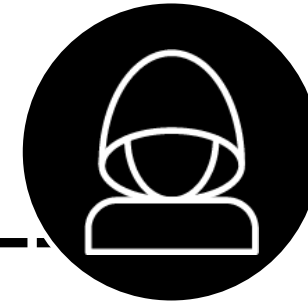
特権ID管理に関する注目が高まっています

Windowsの「Administrator」や、Unix/Linuxの「root」、Ciscoの「enable」などのIDは、システムに対してあらゆる権限を持つ特別なID = **特権ID**です

特権ID

Windows :	Administrator
Unix :	root
Linux :	root
Cisco :	enable

不正行為・過失



悪意のある
内部関係者

サイバー攻撃



悪意のある
外部攻撃者

特権IDの不正使用

パスワードの漏洩

特権IDの不正使用やパスワードの漏洩は、情報漏えいやシステム障害など、深刻なダメージを与える恐れがあります



情報漏えい



システム障害

悪意のある内部関係者の不正行為や過失だけでなく、外部の攻撃を防ぐためにも、特権IDは適切に管理される必要があります

多くの企業が特権IDの厳格な管理に対する取組みを開始しています

特権ID管理についてよくお聞きするお悩み事

申請・承認フローが
煩雑で、形骸化
している

パスワードを
教えた後
使い回され
ないか心配

「誰が」「いつ」
「どのような」操作をし
たのか不明

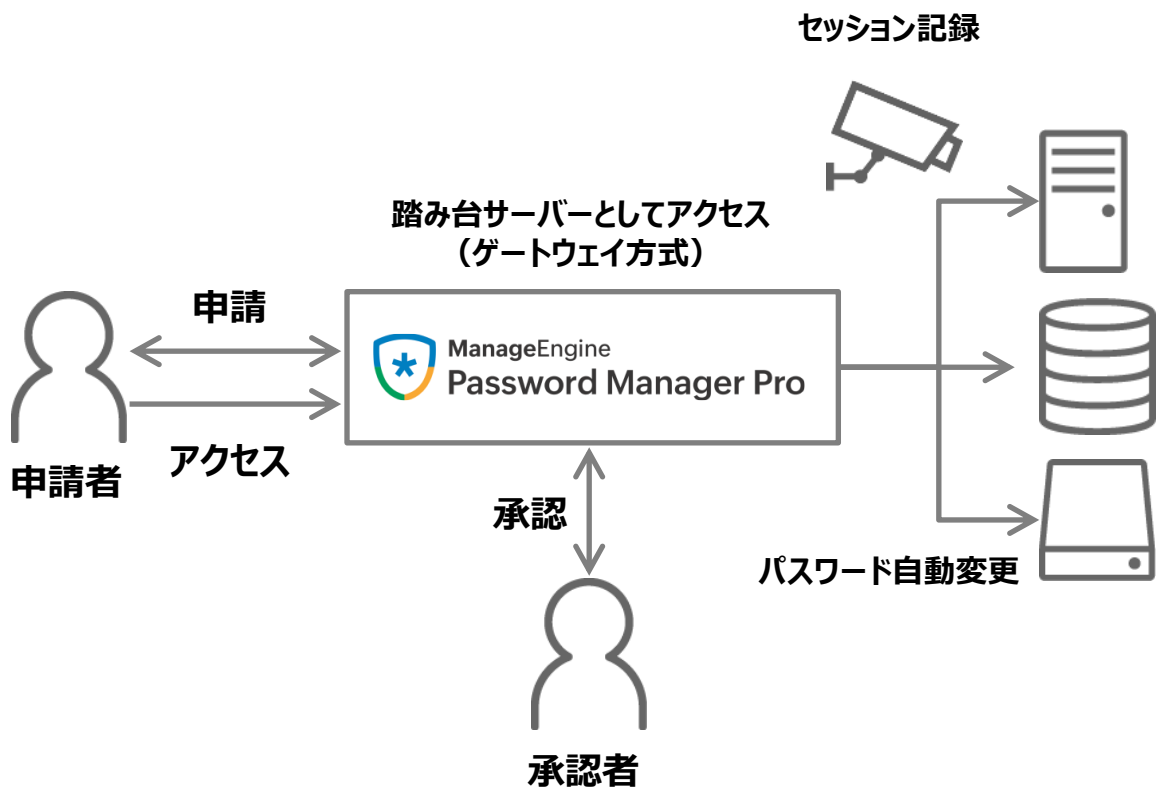
費用が高くて
ツール導入が
ためられる

多要素認証などで
更にセキュリティを
強化したい

SSH鍵や
SSL証明書を
管理していないため
漏洩が不安

多くの企業が特権ID管理に関して苦労されています

Password Manager Pro の特長

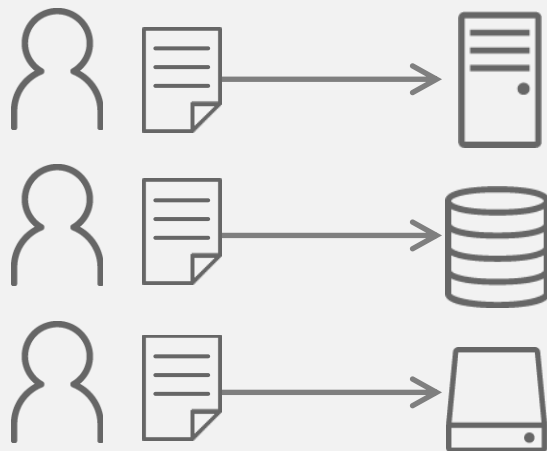


- 1 特権IDの利用を一元管理**
ゲートウェイ方式でパスワードの利用から証跡までを完備
- 2 低コストを実現する費用体系**
申請者数・ITリソース数は無制限で利用可能
- 3 申請・承認・アクセスをワークフロー化**
特権IDの運用厳格化を実現
- 4 多様な認証方式**
要件に応じて認証におけるセキュリティを更に強化
- 5 セッション中の操作内容を記録**
監査証跡として実際の操作を動画で保存し、内部犯行を抑止
- 6 リソースのパスワードを自動的に変更**
不正アクセスを防止し、セキュリティ対策としても効果的
- 7 SSH鍵、SSL/TLS証明書の一元管理**
Password Manager Proでセキュアに管理可能

特権ID管理に関するお悩み事を解決いたします

Password Manager Pro 導入前

それぞれ個別の台帳で管理



- ITリソース毎に特権IDの利用状況をエクセルなどの台帳へ記入して管理
- 記入の漏れや事後の記入といった運用上の問題が発生しがち
- 台帳とログの突き合わせを手作業でおこなっているため確認のための作業工数が膨大

Password Manager Pro 導入後



- 「申請、承認、アクセス」は、必ず本製品を中継（ゲートウェイ方式）
- 「誰が」「いつ」「申請、承認、アクセス」したのかを全て自動記録
- 監査用レポートの作成もスケジューリング可能

ゲートウェイ方式でパスワードの利用から証跡までを完備

サポート対象ITリソースタイプ

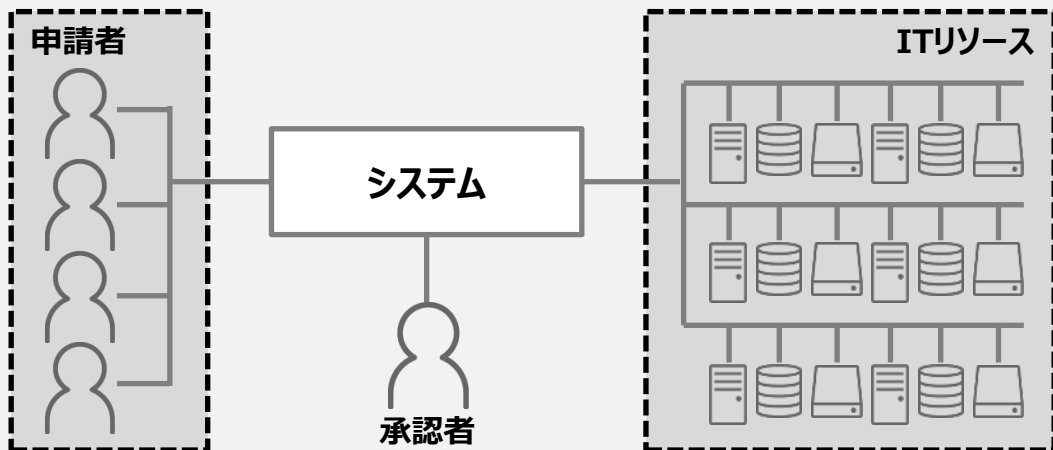
- AWS (Amazon) IAM
- Cisco Cat OS/Cisco IOS/Cisco PIX
- File Store/Key Store/License Store
- Google Apps
- HP iLO/Oracle ALOM/Oracle ILOM/Oracle XSCF
- HP ProCurve
- HP UNIX/IBM AIX/Mac/Solaris
- IBM AS400
- Juniper NetScreen ScreenOS
- LDAP Server
- Linux
- Microsoft Azure
- MS SQL
- MySQL
- Oracle DB
- PostgreSQL
- Rackspace
- Salesforce
- Sybase ASE
- VMware ESXi
- Web Site Accounts
- Windows/WindowsDomain

ITリソースタイプの詳細は

https://www.manageengine.jp/products/Password_Manager_Pro/system-requirements.html#supportedResource

2 低コストを実現する費用体系

一般的な特権ID管理製品

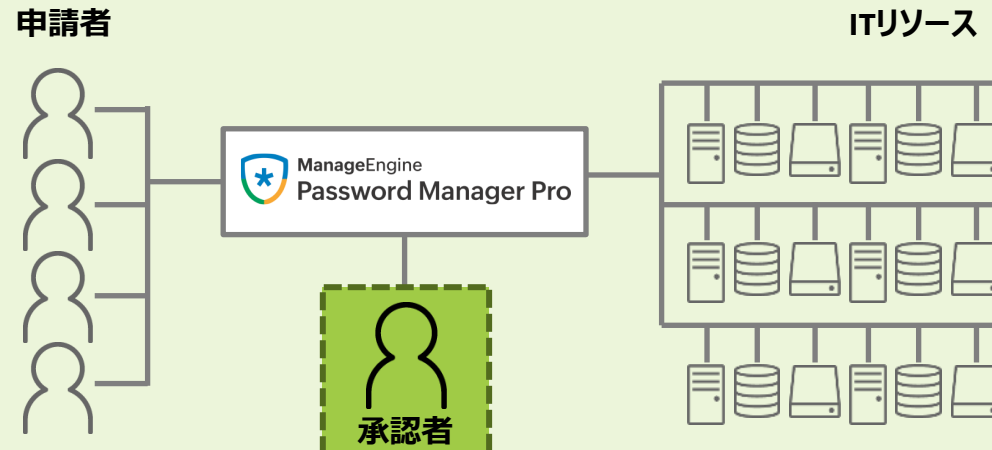


- 対象申請者やITリソース数で価格が決定されることが多い

対象のITリソースが200程度の一般価格

- サブスクリプションライセンスで約500万円/年
- 一般ライセンス（初年度サポート）で約1,000万円以上

Password Manager Pro の場合

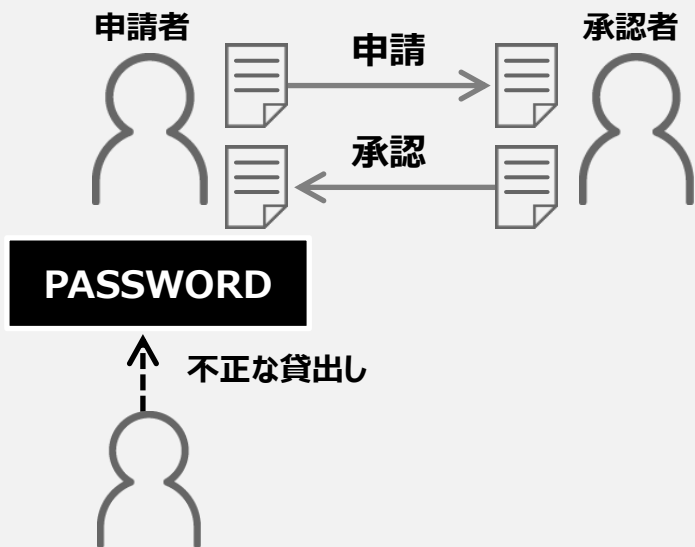


- Password Manager Proは、アドミニストレーター（承認者）の数によってライセンスが決定します
- 利用する申請者数や、対象のITリソース数がいくら増加しても、ライセンスに変更はありません
- 年間ライセンスで107.8万円/年～
- 通常ライセンス270万円～（初年度サポート付）

申請者数・ITリソース数は無制限で利用可能です

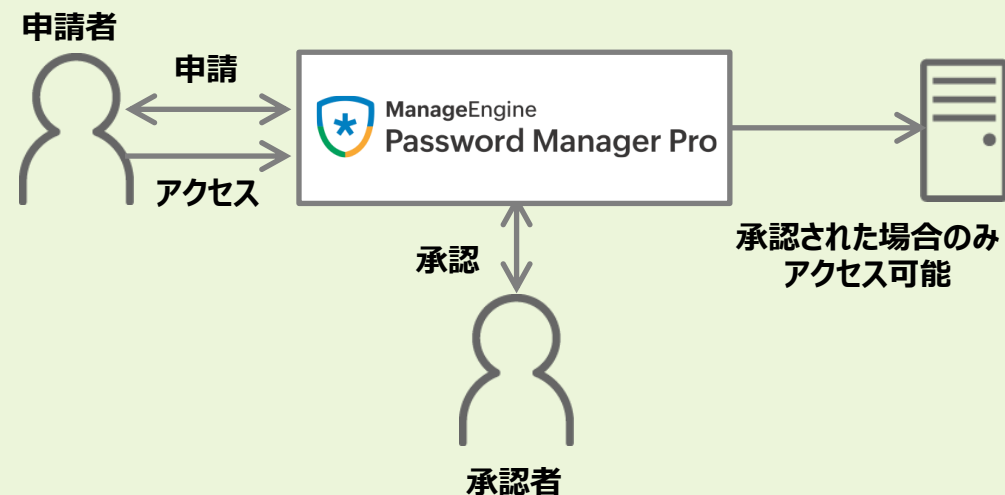
3 申請・承認・アクセスをワークフロー化

Password Manager Pro 導入前



- 実際いつ利用するのか不明
- 現場担当者の判断で申請・承認を経ずにパスワードの貸し出しなどがおこなわれるケースが多い

Password Manager Pro 導入後



- パスワードの利用期限がある
- パスワード利用の証跡が残る
- 申請・承認業務が行われなければ特権IDが払い出されない

特権IDの運用厳格化を実現可能です

2段階認証

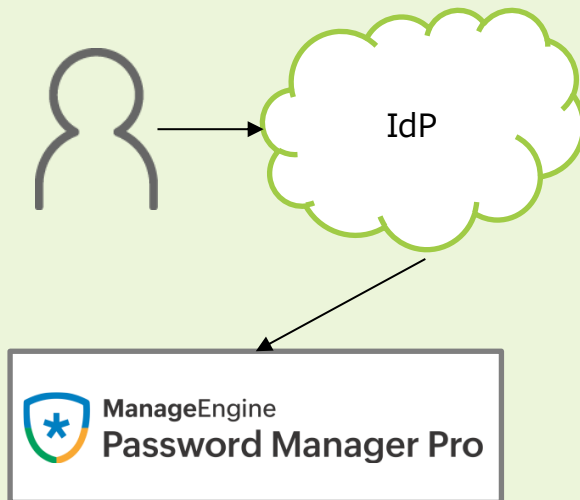
Password Manager Proへのアクセスを
2段階承認とする運用が可能



- 電話認証（電話を利用した認証サービス）
- Password Manager Proから送信される使い切りのランダムパスワードによる認証
- RSA SecureIDによるトークン
- Google Authenticatorによるトークン
- RADIUS Authenticatorによるトークン
- Duo Securityによるトークン

SAML SSO

Password Manager Proへのシングルサインオンを実現



SAML 2.0に対応

- Azure AD
- Okta
- HENNGE
- ADFS

多要素認証システムとの連携

PKI基盤のSSLクライアント証明書その他、DDS社が提供する統合認証システムEVE MAおよびEVE FA利用することで、指紋認証やICカードなどを用いたバイOMETRICS認証を含む多要素認証の仕組みを利用可能



多段階認証 一要素ずつ認証をかけるため、NG時にどの認証がNGなのかがわかる

多要素認証 複数の要素で同時に認証をかけ、NG時にどの要素がNGなのかがわからない

要件に応じて認証におけるセキュリティを更に強化可能です

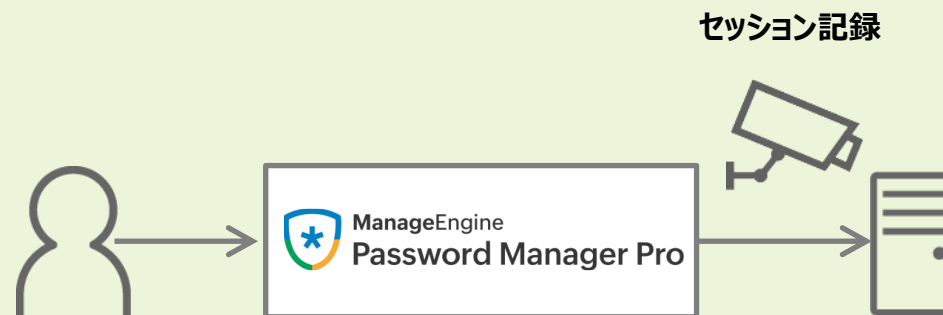
5 セッション中の操作内容を記録

Password Manager Pro 導入前



- 具体的な作業内容は記録されない
- 不正な操作がおこなわれても証跡が残らない

Password Manager Pro 導入後

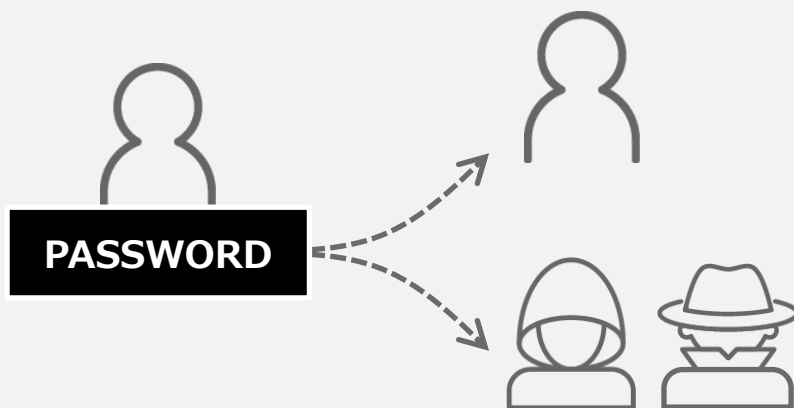


- ITリソースにおいてユーザーの操作画面を全て動画またはコマンドのテキストログとして保存することが可能
- 操作内容の記録という運用が、ユーザーの不正操作に対する抑止力を発揮

監査証跡として実際の操作を保存し、内部犯行を抑止します

6 ITリソースのパスワードを自動的に変更

Password Manager Pro 導入前



- 特権IDのパスワードが伝わるため、作業後に特権IDの不正利用の危険性が高まる

Password Manager Pro 導入後



- 作業後、ITリソースのパスワードを自動的に変更
- 特権IDの利用に関わらずスケジュールに従って定期的にITリソースへのパスワードを変更
- パスワードの文字列を表示せずに利用させることも可能

不正アクセスを防止し、セキュリティ対策としても効果的です

7 SSH鍵、SSL/TLS証明書の一元管理(オプション機能)

SSH鍵



ディスカバリー機能

SSH鍵の生成

インポート/エクスポート機能

定期ローテーション機能

SSH鍵監査

- RSA、DSA、ECDSA、ED25519に対応したSSH鍵生成機能
- パスフレーズも保管



SSL/TLS証明書



自動署名

外部CA

CSR生成

脆弱性検査機能

ディスカバリー機能

- 外部CA(Let's Encrypt、GoDaddy、Digicert)、SSLストアとの連携
- インポート/エクスポート機能

※全てのライセンスにデフォルトで10キー含まれています。

Password Manager Proでセキュアにキーを管理可能です

導入実績

世界**3,300**社以上の企業で導入済

導入業界

- 電機
- 精密機械
- 家電
- 化学
- 繊維
- 鉄鋼
- サービス
- IT
- 通信
- 金融
- 建築
- 不動産
- 電力
- ガス
- 石油
- 外食
- インターテ
インメント
- 物流
- 運送
- 食品
- 飲料
- 自動車
- バイク
- 重工業
- プラント
- 建築機械
- 家庭用品
- 製薬
- 化粧品
- アパレル
- 商社
- 小売
- テレビ
- 広告
- 出版
- 印刷
- 地方
公共団体
- 学校

導入事例

● 株式会社カカクコム様

本番環境内での操作内容をすべて録画し、
証跡を保管。厳格な内部監査にも対応

kakaku.com

● エイチ・エス損害保険株式会社様

特権ID管理の”脱エクセル”を目指し導入、
月8時間の台帳管理作業が不要に

/// エイチ・エス損保

● レオス・キャピタルワークス株式会社様

「ひふみ投信」のレオス・キャピタルワークス
IT開発／運用の内製化を決断しDXに備える
～ManageEngine 6製品を一括導入～

RHEOS CAPITAL WORKS

様々な業界、企業規模でご利用いただいております

費用



年間ライセンス

107.8 万円/年～

サポート付

- 1年間利用可能な製品ライセンスで、年間保守サポートサービスが含まれています。
- 1年ごとに年間ライセンス契約を更新します。



通常ライセンス

270.0 万円/年～

初年度保守サポート付

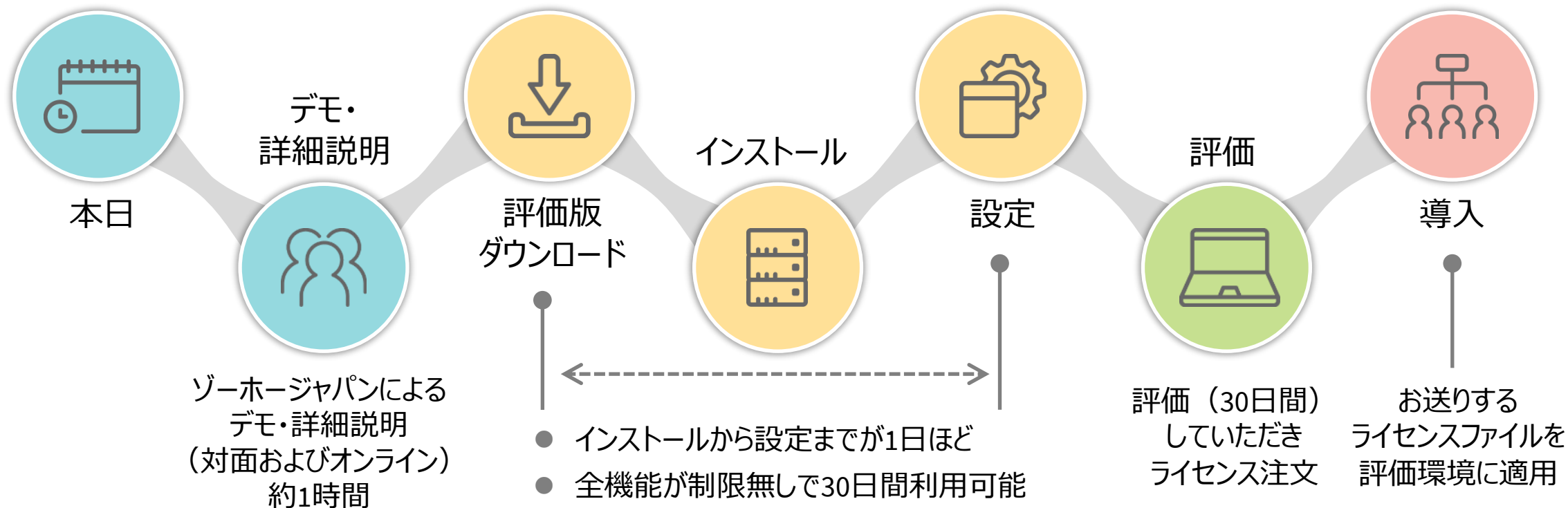
- 無期限の製品ライセンスに、初年度のみ年間保守サポートサービスが含まれています。
- 2年目以降は1年ごとに年間保守サポートサービス契約（45.0万円～）を更新します。
- 3年を超えて利用する場合は、価格が抑えられます。

最小：5 アドミニストレーター（無制限リソース/無制限ユーザ/オプション10キー含む）～

詳細な価格表についてはこちらをご参照ください：https://www.manageengine.jp/products/Password_Manager_Pro/pricing.html

ご要望に応じて、お好きなライセンス体系をお選びいただけます

導入ステップ



評価版はこちらからダウンロードできます : https://www.manageengine.jp/products/Password_Manager_Pro/download.html

まずは評価版でお試ください

評価版ご利用に際して

無料の評価版で
購入前に検証



[Windows用](#) [Linux用](#)

30日間全機能
無制限で利用可能



気になるところを徹底的に検証可能

技術サポートも
評価期間中は無料



購入後のサポートの品質もご確認可能

情報収集

評価

導入

評価環境はライセンス注文後、そのままご利用可能

30日間無料評価版をダウンロード

【Windows用評価版をダウンロード】



ご用意いただくもの

インストールするサーバー×1台

インターネットブラウザ

【Linux用評価版をダウンロード】



評価に必要なWebサーバー、データベースサーバーなどはバンドルしています。
また、評価期間中は、無償で技術サポートを受けられます。評価期間が終了すると、
自動で無料版に移行します。
評価版をダウンロードする際は、必ず「[ソフトウェアライセンス契約](#)」をご確認ください。

評価期間中は無料でお使いいただけます

Password Manager Pro の特長のまとめ

1 特権IDの利用を一元管理

ゲートウェイ方式でパスワードの利用から証跡までを完備

2 低コストを実現する費用体系

申請者数・ITリソース数は無制限で利用可能

3 申請・承認・アクセスをワークフロー化

特権IDの運用厳格化を実現

4 多様な認証方式

要件に応じて認証におけるセキュリティを更に強化

5 セッション中の操作内容を記録

監査証跡として実際の操作を動画で保存し、内部犯行を抑止

6 ITリソースのパスワードを自動的に変更

不正アクセスを防止し、セキュリティ対策としても効果的

7 SSH鍵、SSL/TLS証明書の一元管理

Password Manager Proでセキュアに管理可能



製品提供元

ゾーホージャパン株式会社



神奈川県横浜市西区みなとみらい三丁目6番1号
みなとみらいセンタービル13階

045-319-4612 (ManageEngine 営業担当)

<https://www.manageengine.jp/>

jp-mesales@zohocorp.com



販売元

※ご連絡先を入力してご利用ください

スムーズに評価版をご利用いただくため、オンラインでの概要説明の場を調整させていただきます